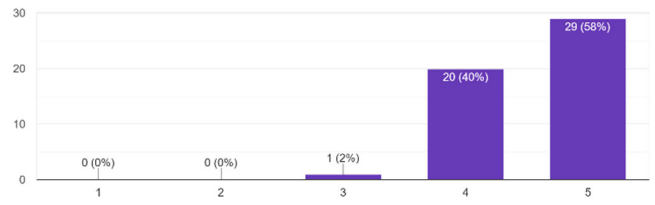
英国ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ

サマースクール Cambridge Encounters Programme（CEP）2024 成果報告書

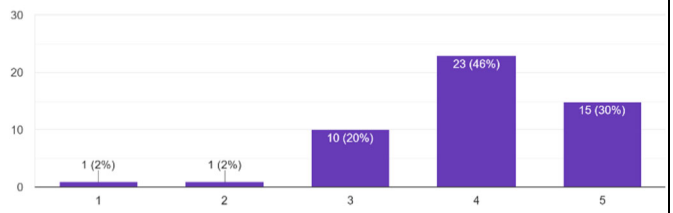
研修の目的	ケンブリッジという大学の教育・研究が中心にある街そのものを教室・教材として用い、英国の歴史、文化、社会を学び、日本との違いを意識しながら多角的に物事を分析する力を身に着ける。また、英語によるディスカッションやプレゼンテーションの実践的スキル、グループワークを通じたリーダーシップ・協働力並びに研修における各課題への挑戦及び留学を通じた異文化の実体験などを通して挑戦する力を育成する。
研修場所	ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ （英国 中東部）
研修期間	令和 6 年 8 月 3 日（土）～ 8 月 26 日（月）【24 日間】
参加者の人数	50 名
研修内容	①英語プレゼンテーション・ディスカッション ②ケンブリッジを事例とする専門科目及び課外アクティビティー
単位認定	有　※ただし学生本人の単位認定希望状況や所属学部等により異なる。

本研修への応募・選考試験・事前研修から研修を通じて，高めることができた能力（DP１～８）について，自己評価をしてください。（１全く高まらなかった～５とても高まった）

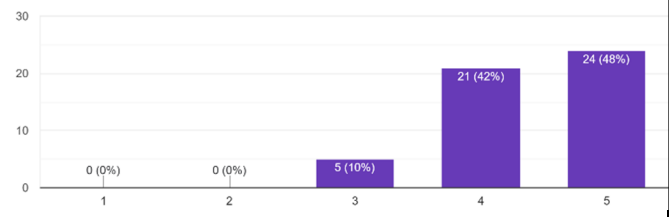
①DP1「豊かな知識・教養に基づく高い倫理観」



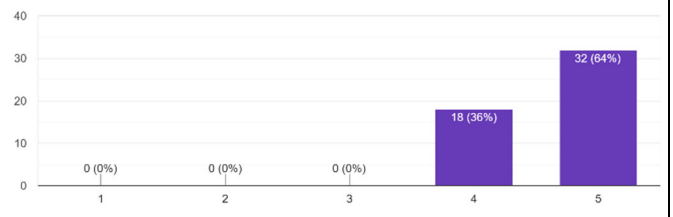
②DP２「世界の現状を理解し、説明する力」



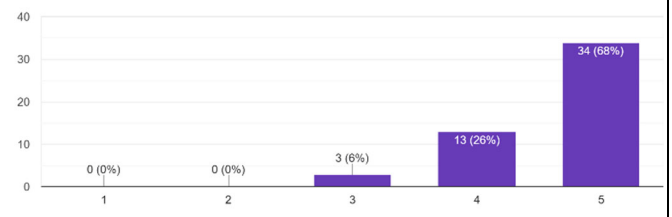
③DP３「論理的・批判的思考力」



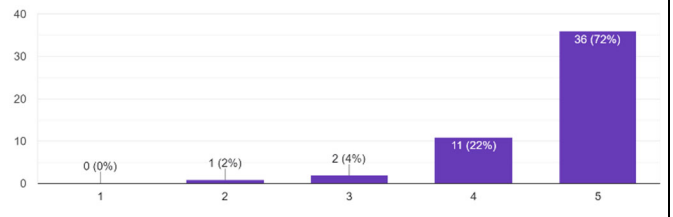
④DP４「問題発見・解決力」



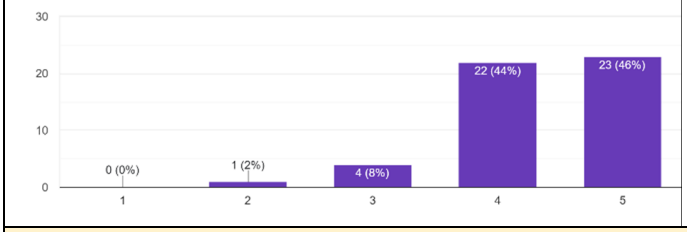
⑤DP５「挑戦力」



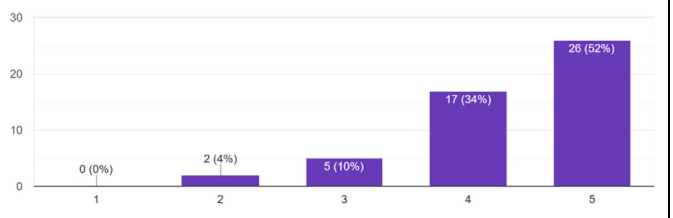
⑥DP６「コミュニケーション力 」



⑦DP７「リーダーシップ・協働力」



⑧DP８「省察力」



１．今後の英語学習，学業，学生生活，就職活動を行う上で，今回のプログラムがどのように役立つと思いましたか

- 積極的に行動することが大切であると実感しました。この学びは、学生生活や将来に役立つも思います。
- 英語学習において speaking の機会を多く設けなければならないと強く感じた。
- 経歴。英語力の向上によってやれることの幅が増えると思います。

- グループワークでの経験。
- モチベーションの上昇
- コミュニケーションを取ることの重要性を実感したので、どのような場面においても積極的に行動することに役立つと思った。
- 英語の listening 力は上がったと思うし、単語の stress を意識して話せるようになりました。 バイト先では海外のお客さんもいらっしゃることがあるので、接客の際に積極的に話せたらいいなと思います。 また、将来は海外の動物病院や動物園、動物保護施設などで働けたら良いと思っているので、今回培った英語力やコミュニケーション能力を活かせたらいいと思います。
- コミュニケーション能力が付いた事で学生生活にも就職活動にも大いに役立つと考える。自分の視野を広げる事にもつながるので目標を決めることにも役立つと考える。
- 日本とは全く異なる文化を経験し、それらを深く知ることで、日本への理解も深まり、より自らの将来のことに関しても考えることができたり、同年代の中でも非常に高いレベルの学習環境に刺激を受け、改めて今後のことを深く考え直すきっかけとなるのではないかと思います。
- ケンブリッジに来られたことが大きなアドバンテージでした。
- Of course, no doubt!
- 私は、海外売上比率が高いグローバルメーカーに内定を頂きました。 聞くと、キャリアとして将来海外に住むということは必ずあるようです。 その際には、この留学が英会話の第一歩として役に立つと思います。
- 人生経験
- グループワークで協力した経験が就活で活きると感じた。
- ケンブリッジで学んだ経験は社会人生活において、英語学習の意欲と向上心の源になると思う。
- 英語はもちろん、学業、学生生活、就職活動に対して意識の高いメンバーが揃っていたため、これから取り組むことに対して何事も頑張ろうという意識が高まったとおもう。
- 短期間でグループごとに課題を達成する経験は就職活動で、プレゼンテーションスキルの授業はプレゼンテーションを行う機会でとても役立つと思う。
- グループワークでは、積極的に意見をまとめることができたので、リーダーシップという点がこれからの就職活動にも活かせるのではと思った。また、授業内で、他者からみた自分の性格について考える機会があり、親切な一面があるという評価をもらったので、その客観的な分析を今後の学生生活にも役立てたいと思った。
- 主体的に動くことの大切さを改めて学んだ。
- 第一に、外国人と英語でコミュニケーションを取ることは、私にとって最も貴重な経験となりました。授業外の会話を通じて、彼らが日常生活でどのようにやり取りしているかを観察し、日常的な英語がどのようなものかを学ぶことができました。これまで建築について学ぶ機会がなかったので、今回建築文化に触れることができたのは役に立ちました。
- 様々な物の価値観が変わったし、今までよりずっと英語を学びたいという気持ちが高まった。日本大学の他学部の生徒との交流も非常に刺激的だった。
- １ヶ月程度で履歴書に書くべきなのかどうか周囲の大人には言われているが、この体験を元にして自分で経験を開くことはとても多いとおもう。このプログラムで得たものを自分で広げれば役立つと思う。
- もっと海外に出たいと思った。自分の選択肢を増やせるように英語の勉強を頑張りたい
- 自分の意見を相手に伝える面で日本語でも英語でもその能力が少し上がったきがした

２．ケンブリッジあるいはペンブルックだからこそ得られたもの，気付き，学び

- 常に私たちが今までに経験してきたものとは異なる視点の高いレベルで行われるレクチャーから、日本では見られない歴史的な建物や街並み、そして日本にはない雰囲気のお店や人との関わり方を学ぶことができました。熱意を向けて頑張ったことに対して、しっかりと言葉や表情で評価してくれるこの環境が私はとても大好きです。
- ケンブリッジを散歩すれば、授業で習った様式の建築をたくさん見ることができる。建築に様式を見てその建物がいつできたのか推測できるようになるので散歩が本当に楽しかった。
- ケンブリッジの歴史的な建築物の見学を通して、ペンブルックの歴史を感じることができた。

- 自然が豊かかつ歴史的な建物がメインで存在している、というのは日本ではまず見られない光景だった。そのため日本で学ぶのとは違う視点で物事や建築について考えることができた。
- プレゼンテーションをする際の心構え。世界最高峰の教育機関であるケンブリッジ大学の教育システムについて調べるきっかけとなり、知識の幅が広がった。ケンブリッジの学生はリーダー性、会話力、明るいマインドなど全てを持ち合わせておりやはりすごいなと思いました。
- 世界の広さ及び日本の良さ
- 穏やかな人々と街並みのおかげで落ち着いて学びを得られた。
- 世界最高水準の大学だからこそ、非日常の体験により常識を書き換えるものや、自身の魅力に気づく事ができました。
- 日本とは全く違う景観に関して、建物という切り口から学べたことが面白かったです。
- ケンブリッジの PA と関わることで、日本との違いやバイタリティの高さを間近で感じることが出来た。
- カレッジごとのシステムや、各カレッジに対して生徒たちが思っていることなどが知れてよかった。また、周辺にある建築物をこの目で見られたことで、ケンブリッジという土地自体の歴史について知ることができた。日本を離れ、ペンブルックならではの自然豊かな環境で生活することで、これからの自分の在り方について集中して考えることができた。
- ペンブルックの図書館で夜遅くまで勉強している人をよく見かけたので、今後の勉強へのモチベーションに繋がった。
- まさに、街が教科書なので普段の散歩から学びがある
- 多くのカレッジを近辺に所有しているため、PA が所属しているカレッジなどに入れてもらえることもありました。また、街や街の建物自体に歴史があるので、街を散策するだけで色々な歴史や歴史あるもの、場所に触れられたのもケンブリッジならではの経験だと思いました。
- 現地の学生や、住民の生活の街に対する意識の高さや、誇り
- PA の人の勉強への向き合い方を聞いて、私ももっと学科の勉強を頑張りたいと思った。

３．Fluency Skills（英語音声学）の授業について

- 今まで学ぶことのできなかった British English の発音について学ぶことができ、ウォームアップも楽しかったから
- 楽しかったです。雰囲気がすごく良くて好きでした。
- 毎日楽しかったです。授業内にわからない発音などを質問できる機会があったことも助かりました。楽しかっただけに、最後プレゼンの練習だけはなってしまったことが残念でした。
- 発音練習がためになる授業でした。
- チームを変えてディスカッションすることができてとても楽しかった。発音について日本では学ぶ機会がなかなかなかったので新たな知識を得ることができて毎回の授業がとても楽しみだった。
- 実用性がありわかりやすかった。
- 楽しく参加できる
- 私たちが義務教育で教わってきたのはアメリカ英語だったので、アメリカ英語とイギリス英語の違いを教わることができたのがよかったです。 また、発音の違いを当てるクイズをやりとても楽しく学ぶことができました。
- 今まで詳しく学ぶ機会があまりなかったのでスピーキング力の向上につながったと感じた。
- ゲームを取り入れたり、発音を楽しく練習したり、自分が知らなかった事を楽しく学ぶ事ができたから
- 非常に有意義な時間を過ごすことができました。改めて、英語を英語で学ぶことの楽しさと難しさ、日本では学ぶことのできない視点から学ぶことができて楽しかったです。
- 内容もわかりやすい授業の構成だった。部屋が暗く先生の顔が見えなかったのが気になった。
- 分からないところをすぐに聞けたり、合っているところはすごく褒めて貰えて嬉しかったです。
- 非常に楽しかったです。
- とても親身になって話を聞いてくださっていました。
- ただしい発音を学ぶことができた。
- 英語の発音について、一語ごとに気をつけて発音することを意識するようになりました。発表原稿も丁寧に一緒にチェックしてくれました。

- 細かい発音が難しかったが楽しく学ぶことが出来たから。
- 発音記号をグラフ上に配置しながら、単語の発音を練習するのがとても分かりやすかった。初めの授業で、「間違えないようにしたいです」と言った時に、間違えてもいいから話そうとする力をつけようと言われその通りだなと感じ、3週間、躊躇わずに話すことができた。
- とても分かりやすく発音を学べる。実際にゲームをしたりみんなで声を出しながら学べるからとても良い
- グループワークも多く、少人数で英語を話してから、みんなで共有するので、英語を話すハードルが下がりとても良かった。
- ゲームや実践、グループワークを活用して発音の練習や種類分けをしっかりと理解することが出来てよかった

4．Presentation Skills の授業について

- 授業では英語を使う機会が多く、speaking の良い練習になったから
- 自己肯定感をあげる授業だったなという印象です。
- グループワークの時間を授業で作ってくれて助かりました。
- 授業内でグループディスカッションをする時に英語で行うことを毎回促してくれて、英語を使うことを意識することができた。 また、”presentation is the gift for audiences”などの日本では教わらないことを教えていただき参加することができてよかったと思っている。
- 落ち着いて参加できる
- 本番前に教わった呼吸法をやったら少し落ち着くことができ、自分の中では良いプレゼンをすることができました。
- プレゼンの作り方やポイントなど一から振り返ることでプレゼンへのモチベーションをあげられた。
- 日本では学習した事のない視点から物事を考えたり、リラックスの仕方を学んだり、積極的に発言できる形式で授業を進めてくれたのでとても良かった
- 自分の意見を述べたり、班のみんなとたくさん意見を交換し、共有することができたと思います。班のみんなのおかげもあり、日本人同士で英語を話すことに億劫にならず、文法や発音が違っていても伝えられることを改めて学びました。
- 授業の最初にいつも Breath をするので落ち着いて授業に取り組むことができました。ペアワークも多かったので色んな人と話せて楽しかったです。
- プレゼンテーションの方法を具体的に教えてくれて、グループワークで英語を伸ばすことができた。
- Breath box をプレゼンテーション前にしたことでリラックスできました。
- プレゼンの練習と実践の時間を授業内で取って欲しかった。
- 前日の出来事について3つ周りの人と共有する時間があったので、毎回振り返る習慣ができたと共に自分の経験をよりスムーズに英語で話せるようになった。
- ディスカッションしながら、プレゼンについて考えていく授業で受けていてとても楽しかった。分からないところを聞くと真摯に答えてくださったり、授業中も様々なところでコミュニケーションをとってくださるので、学びの多い授業だった。
- プレゼンをしていく上で必要な考え方やマインドセット、パワーポイントなどのプレゼンを補完する手段の善し悪しやより良い作り方かとなどを学べてとても楽しかったです。
- グループ内で自分の意見を考えることが多く、英語で意見を伝える経験がより多く取れてよかった。
- 日々の box breath がとても心地よく授業を始めることが出来てよかった プレゼンテーションのことについて発表者側も観客側についても双方から考えることができ様々な視点でプレゼンを作成することができた

5．Cambridge Encounters の授業について

- 難易度は授業の中で1番高かったですが、1番楽しめました
- 内容は大変面白く、街に出て授業の内容を実際に見ることができることも魅力でした。
- 建築の詳しい知識や歴史を学べる

- 私の専門ではないこともあり、専門用語やキリスト教？のことについてなどがあまり理解できなかったです。しかし、私たちが理解しやすいように例を提示してくれたり、スケッチの仕方がわからなかった時に訂正してくれたりしたのでよかったです。
- 少し専門的すぎて難しいと感じることがあった。
- 建築について専門的に学んだことがないため、とても新鮮な気持ちで受ける事ができた。
- イギリスの建築様式の変化や時代の移り変わりを知ることができて、非常に興味深かったです。
- 難しいけど楽しかった。知識がついたと思う。この授業のおかげで、建物を見るのが楽しくなり、友達同士で散歩の途中に「あれアイロニックオーダーだ！！」などいう場面も多く本当に為になった授業だと思う。
- 詳しくお話していただけて分かりやすかったです。時代の流れや同じスタイルの建築ごとにお話していただけて分かりやすく感じました。
- ケンブリッジ大学を含めヨーロッパの様々な建築様式について知ることが出来、興味深く聞くことが出来ました。 ただ英語表現は全授業の中で、一番難しかったので理解が足りてない部分も多く、自身のスキルをもっと向上させたいと思いました。
- 建築的な要素の部分が多く、予備知識や興味関心がない限り有意義なものとはならないのでは無いかと感じた。
- 建築用語を知ることができ、新たな知識を得ることができたから。
- 様々な建築物とその様式について学ぶことができてよかったから。建築について学びたいという気持ちが強いこともあって、様々な国の建築をお話しされているのがとても嬉しかった。
- さまざまな地域の建物を見せてくれて、とても面白かったですし、建物の描き方も教えてくれました。
- 自分の専門分野ではなかったけど、建築はすごく面白かったしスライドは写真が多くて分かりやすかった。
- 建築物の歴史や様式について学ぶことができてとても楽しかったです。
- 建築の知識を１から説明してもらえたので、市内を歩く際にも、建築様式に気付けるようになった。
- 建築学生として日本では学べないことまで深く学ぶことができ、午前中に学んだ建物を、実際に午後自分の目で見に行くことでより自分の中でとても価値のある学びとなった

６．Afternoon Seminar について

- 講義で理解できなかったことを改めて確認できたり、講師より PAs の方が年が近く話しやすいため相談しやすかったりしたのでよかったです。
- １グループごとに丁寧にアドバイスをくれたり、手伝ってくれたりと、とても心強かったから。また PA も分からないところを詳しく説明してくれたり、私達に伝わりやすいように説明してくれたから。
- 個人的には、3D モデル制作に非常に興味があったので、とても良い経験になりました。PA との Seminar では、PA ともコミュニケーションをとることができて、英語を勉強していく上での自信にもなりましたし、とても良いモチベーションともなりました。
- 講義を理解できたのはこのセミナーがあったからだと思う。PA も先生も協力的で毎日何かしらについて褒めてくれ、優しかった。
- ケンブリッジの街並みを見ながら、歴史を学ぶことが出来たので、非常に興味深く勉強することが出来ました。
- とても楽しく参加できました。
- ケンブリッジや建築のことについて、教えてくれた
- Field Trip によって PA と過ごす時間が多くなり、学びと同時に関係性を深めることが出来た。
- 実際に、授業で学んだことを直接みて、肌で感じられるのが良かった。
- 午前中に学んだことを直接目で見られるから、記憶にすぐ結びつくし、PA 達との交流の場にもなって良かった。
- 建築物に限らず色々なものの絵の描き方を教えてくれました。日本に戻っても少しスケッチングを続けられたらと思いました。

- ケンブリッジ内の色々なところに連れて行ってもらう方ができ、現地の人ならではのこともたくさん教えてもらえた点がよかった。また午前中に習ったことを実際に現地で見ることでより理解が深まった。

7．グループワークについて

- 物事に取り組む熱量の違いによるすれ違いであったり、説明の分かりにくさによるすれ違いなど、グループワークで悩む人が多かったように感じます。時にはこっそり泣いている子がいたり、自分は頑張りたいだけなのに怒っているように見られて距離を感じたり、それぞれ悩みがあったように思います。それでもどの班も完成を目指し寝る間も惜しんで頑張れていたのが印象です。グループメンバーと協力して最終的に完成できて良かったです。
- 授業の課題だけでなく、それ以外でも交流ができました。 それぞれの得意なことを活かして、最大限の力を発揮できたと思います。
- 班員それぞれが責任感を持って考え実践したことで良い結果が得られたと思う。
- 普段の考えが異なる人同士でも最後全員が協力してとてもよいプレゼンを行うことが出来たから。
- それぞれの得意分野をちゃんと活かせていた班だと思う。たまに、ぶつかる時もあったが、それぞれが意見を持ち合わせていて、全員がやる気があって、居心地が良かった。
- グループとしてちゃんと機能できていたか、不安は残りますが、最後まで頑張れたと思います。

8．ケンブリッジ大学の学生（PA）による Activities について

- punting など、日本では出来なかったことも体験できたし、long conversation club では積極的に英語で話す機会を増やすことができ、自分の消極性を少し改善できたように感じたから。
- 授業以外で楽しく喋れる機会があって楽しかったです
  最終週は毎日あったため、いくつか参加することができました。参加を奨めてくれるけど、強制はしない姿勢が大変助かりました。
- 1 時間半ほど歩いて行ったカフェが良かったです。とても素敵な場所でしたが、自分たちだけでは恐らく見つけていなかった場所なので行くことができて良かったです。
- 全て良かった！
- PA アクティビティの数が非常に多く、その中には観光としてケンブリッジを楽しめるものもあれば、PA とのコミュニケーションを通じて英語力を鍛えることのできるものもあり、非常に充実したものだった。
- punting は、木に突っ込んだり壁にぶつかったり棒が橋に引っかかっちゃったり様々なアクシデントがありましたが、とても楽しむことができました。 また、board game は 4 in a low という game が楽しかったです。 KARAOKE ではみんなが知っているような曲を選曲してくれたから、とても楽しめました。 sports day が中止になってしまったのは、本当に残念でした。予備日を作ってもらって絶対に PA のみんなとバレーボール等をやりたかったです。
- 積極的に話しかけてくれて仲が深まった
- 参加したアクティビティは全部良かった。
- 朝の時間帯のものはなかなか参加することができませんでしたが、日々突発的にも私たちが楽しめるような企画を考え続けてくれて、非常に楽しかったです。PA がいるからこそできるアクティビティも多くあるので、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。
- 全部良かった。
- 今回の PA さんたちが大好きすぎるので、PA さんが考えてくれたアクティビティは全て良かったと思います。どんなアクティビティであっても、この PA さんが考えてくれたんだと思ったらそれだけで嬉しいですし、実際とても楽しいので、大満足です。
- Amazing and impressive
- どれも楽しかったので不満はないです。
- ディスコアクティビティ、パウンティング、スポーツアクティビティなどが面白かったです。
- みんなで映画を見たのは良い思い出です。
- 全てとても楽しめて、良い思い出になりました。特に、パンティングが初めての経験で、PA と協力して一緒にできたことが嬉しかったです。コモンルームの部屋が狭かったので、全員が入れる部屋でできたらよいと思いました。

- 英語で話す機会が増えただけでなく、観光ではなかなか行けないような場所にも行くことができました。
- 朝のダンスのアクティビティが楽しかった。また、London trip はケンブリッジからロンドンの行き方や位置関係が分からなかった私にとってありがたかった。
- アクティビティ以外の時間にもサッカーやパンティングなど柔軟に対応してもらった。また言語の壁を越えた関係性の構築に繋がった。
- カラオケやダンスなど、世界共通のものをアクティビティにすることで、PA や一緒に参加した仲間とより仲を深めることが出来たと思います。
- 時には学生の要望を聞きながら、トランプや映画鑑賞など、色々な種類のアクティビティをほぼ毎日開催していただいてとても楽しかったです。アクティビティの時間は、授業時間外で PA とのコミュニケーションを取れる機会でもあったため、とてもありがたかったです。
- PA activity は 1 つ 1 つしっかりと準備してくださり、とても充実した楽しい時間であり、それと同時に英語で自分の意見を伝える良い時間であった

9．その他，プログラムに関して感想・要望等

- このプログラムを通じて、自分を大きく成長させることができたと感じ、英語をもっと頑張ろうという気持ちになりました。 本当にありがとうございました
- 楽しかったです。最高の 3 週間をありがとうございました。
- 素晴らしい 3 週間でした！ありがとうございました！！
- このメンバーで留学に行けてすごく幸せでした
- 本当に充実した 3 週間で、とても貴重な日々でした。一生忘れられない経験になり、思っていた以上の学びがありました。ありがとうございました。
- とても楽しかったです！初めての海外で不安が先立つことも多くありましたが、3 週間は本当にあっという間で、最後は日本に帰るのが嫌だと感じるくらい楽しい経験でした。ケンブリッジで出来た体験や経験も感じた空気感も、受けた授業も、PA やプログラムに参加した他の学生と交流できたことも、全てとても良い経験で一生残る思い出だと思います。この機会を与えていただいたこと、とても感謝しています。短い間でしたが、本当にありがとうございました。
- 寮の生活なので、友人と過ごす時間がとても長く、出会ってすぐの人たちと仲良くするのは難しいなと感じる点もあったが、気の合う人たちと仲良くできてよかったです。 先生方もよく気にかけて下さって、仲良くなれたのがとても嬉しかったです。 ケンブリッジがとても好きな街になりました。いつかまた訪れたいです。

10. 次年度以降に参加する学生に対して，今回の参加経験を踏まえて，メッセージやアドバイス

- 時間が経つのは早いので、毎日を大切にし、できるだけたくさん会話をして、たくさん学びましょう。毎日は二度と戻ってきません。
- PA や先生たちとは積極的に会話をするべき。日大の他の学生ともたくさん交流して仲を深めるべき。とにかく色んなことに挑戦して新しい経験をたくさんして欲しいし、それができる環境が整ってるからそれを大切にして欲しい。
- 参加する前は色々と不安があったり、勇気が出なかったりすることもあるかと思います。最初は私もそのうちの 1 人でしたし、とても気持ちがわかります。でも、大丈夫です！英語に不安があるならば、プログラムまでにできる限り勉強して少しでも目標に近づければいいですし、どんなに頑張ってみても、実際にイギリスに行って現地で英語を話そうとすると、思い通りに喋れなくて、悔しい思いもするかもしれません。でも、恥ずかしがらずに一生懸命伝えようとすれば、現地の学生は必ず受け止めて話を聴いてくれます。恥ずかしさを捨てて、自分から行動をしてみた時に、飛び込んでみた時に、初めてこのプログラムや海外で短期間生活することの醍醐味や面白味を実感できると思います。このプログラムには、英語学習に限らず、様々な体験や活動が含まれています。同じような目標を持った友達にも出会えます。授業後、現地の学生や友達と共に、市内散策に出かけたり、現地の学生が開催してくれるアクティビティに参加しながら交流を深められることも、このプログラムの魅力だと思っています。もしこのプログラムに少しでも興味があるならば、勇気を出してぜひ参加していただければと思います！
- グループ学習は早めに取り組んだ方がいい。もっとこれをやっておけば良かったとならないように、早め早めに取り組んだ方がいい。

- まるで夢だったかのような、楽しくて充実した3週間でした！ケンブリッジはすごく生活しやすい街で、海外で生活してみたいと思う人にはとてもいい機会だと思います
- 留学生活はあっという間に過ぎてしまいます。後悔のないように目標を持って参加することをおすすめします。
- 間違いを恐れずに積極的に英語で話して欲しいなと感じた。
- 目標設定と自分のアイデンティティをしっかりしておくと充実すると思います。私はとても有意義でした。
- 意外とご飯は美味しいので日本食を大量に持っていく必要はないです。美術館・博物館がしまってしまう時間と授業が終わる時間が同じくらいなので最初の2日間で気になる博物館は回っておいた方がいい気がします。町の散歩はいつでもできます。
- 全ての授業に積極的に参加する意欲のある学生が向いていると思います。
- 日本の夏とは異なりとても過ごしやすく気持ちがいい気候です。素晴らしい環境で素晴らしい経験をすることができると思います。「目標を設定して参加すること」「ケンブリッジにきたら毎日日記をつけること」をおすすめしたいです。ぜひ頑張ってください！
- 何事も自分から行くように意識することが大事だと思います。自分の想像と違うところはたくさんあると思いますが、充実した日々だったと思えるはずです。
- 事前にもっと英語を話しておけば、すぐにPAと仲良くなれるようになる。
- 非常に良い経験ができるプログラムなので、ぜひ参加してほしいです。どの場面でも言えることですが、自然とグループができて、どこにも所属できないとつらいと感じることもあるかもしれないけれども、同じ人はきっといるので焦らないでほしいです。PAや先生方がサポートしてくださるし、誰かとずっと知る必要もないので自分のペースでこのプログラムを楽しんでほしいです。 服装は、暑い日と寒い日、また朝夕と昼の寒暖差がかなりあるので、半袖と長袖どちらも持ってきた方がいいと思います。 食べ物に関しては、基本的に美味しいのでこだわりのない人は日本食を持ってくる必要はないと思いました。
- PAのことは気づいたらものすごく好きになっているので積極的に話してくださった。自分の知らない知識が得られると共にPAに名前を覚えてもらえる喜びは計り知れないのでとにかく積極的に話すことをおすすめします。
- ～プログラムに関して～
  とても貴重な体験をすることができました。 先生やPAsの方々はみんなとても優しいし、明るいし、lovelyだし、最高の１ヶ月を過ごすことができました。 PA activityはPAと話せるチャンスなので、積極的に参加するといいと思います。 グループワークでは、限られた時間でやらないことがたくさんありますが、少数派の意見も尊重することを忘れずに強い口調で話すことがないように注意するとグループ内の仲は良いと思います。今年度の参加者の中で、グループワーク内で意見が別れてしまい、精神的にいっぱいになってしまった子もいたので、みんなそれぞれ違うことを忘れずに研修を最後までできるように頑張って欲しいです。 最後にPembrokeに来る前に英語は話せるだけ話せた方が絶対に楽しいです。私たちはテスト前でなかなか英語の勉強をすることができなかった人が多かったので、興味がある段階からコツコツと英語の勉強をするといいと思いました。
- 物事への考え方が変化したり、視野が広がったりと自分が成長出来るプログラムだと思います。英語学習へのモチベーションも高まり、コミュニケーション能力も高まるので自分の可能性を広げる事が出来ると思います。
- このプログラムに応募し、選考を勝ち取って参加することができることへの意義と、何のために参加したのか、プログラム終了後にどのような経験を得られるのかを想像して楽しんでいただければと思います。
- これほど恵まれた環境で勉強ができるのは、貴重な体験です。学生のうちにできることは限られているので、少しでも関心があれば、参加をおすすめします。
- 英語でのコミュニケーションに恐れすぎることなく自信をもって参加してみてください！
- Keeping hungry ,staying humble, find the thing that you like just so it, read more books, pay attention to this world, thinking more deeply, training yourself especially critical thinking skills! The purpose to come to Cambridge is not learning English, before you come you should master your language skills, be humble be hungry! You will

find the difference in here, this experience will illuminate your way of your future, just try to touch the world, keep your curiosity

- 1 人作業大好きな自分が楽しみながらグループワークを出来ました。得られたものは人によって違うとは思いますがきっといい経験になります
- とても楽しいプログラムで、英語力のみならず人間的にも成長できる機会なので是非参加してください。
- ボキャブラリーを蓄える事と、とにかく自分から動く事を意識してください!誰も話していない時こそチャンスです
- 自分の考えが英語で伝えられるように練習しておくといいと思います！また、建築について事前に少し勉強すると理解が深まると思いました。 日本食を持って行くなら、電気ケトルがあると、とても便利だと思います。
- 積極的にコミュニケーションを取ることが大切だと思う！
- 沢山準備して、沢山 PA と話して何事も積極的に取り組んで充実した留学経験にして欲しいです。
- 英語を話す機会を大切にする
- 自主的な積極性を持てば、とても充実した 3 週間になると思います。間違ってもいいので会話してみる、知ろうとしてみることがとても大事だなと感じました。また、イギリスの文化などについて知っておいたり、疑問を持っておくと良いと思います。（行く前にイギリスの映画を観ていたことで、PA さんとの会話がとても弾みました）頑張ってください。
- 英語を勉強するプログラムというより、英語を使って建築を勉強するプログラムです。総じて見ると、とても楽しいです。
- 事前に英語力を高めておかないとついていけないので、事前準備が非常に大切だと思います。

短期海外研修（サマースクール）の様子

授業（Fluency Skills）



授業（Cambridge Encounters（講義））



授業（Cambridge Encounters(演習・実習)）



PA アクティビティ（English Conversation Club）



全グループの建築模型の展示・模型の質疑応答 	最終発表（グループプレゼンテーション） 
ペンブルック・カレッジ 	修了式の様子 
ケンブリッジの街並み 	日本大学共同学寮 Foundress Court の部屋 
ケム川でのパンティング 	ロンドン・キングスクロス駅 

以　上